

【島のくらしの情報】

西ノ島

| | |
|-------------------------|--|
| <p>①仕事（収入）の状況</p> | <p>○西ノ島では、漁業（まき網漁業、貝の養殖など）・畜産（肉用和牛の繁殖）・観光が主な産業です。職場としては、漁業・医療・介護職員が常に不足しており、就業者を周年で募集しています。</p> <p>○畜産は、この島独特の広大な公共牧野を利用して、低コストでの経営が可能です。初期投資はある程度かかりますが、支援制度等を活用し、徐々に頭数を増やしていけば生活に十分な収入を得ることも可能です。体験就業等行いたい場合は、ご相談ください。</p> <p>☆お問い合わせ先 西ノ島町産業振興課農林係 tel 08514-6-1220</p> <p>○島前地区（西ノ島）にある隠岐島前病院では、医療従事者を募集しています。</p> <p>☆お問い合わせ先 隠岐島前病院 tel 08514-7-8211</p> |
| <p>②住居の状況（貸家、空き家など）</p> | <p>○西ノ島には、民間のアパートはありません。住まいは公営住宅か空き家となり、公営住宅は209戸(2016年9月現在)が整備されています。タイミングによって、すぐに入居出来る時、また数か月待ちの場合もありますので、まずは住居を確保することが必要です。</p> <p>○平成28年度より空き家バンクを開始し、物件の詳細を西ノ島町のホームページにて公表しています。（2017.8現在 8件登録）</p> <p>○体験用のモデルハウスが2棟あり、そこで、離島の暮らしを実際に体験することも可能です。</p> <p>☆お問い合わせ先 西ノ島町地域振興課定住促進係 tel 08514-7-8131</p> |
| <p>③医療環境の状況</p> | <p>○西ノ島には、島前地域の中核病院としての隠岐島前病院(一般20床、療養型病床群24床)、浦郷診療所と歯科クリニックがあります。</p> <p>○隠岐島前病院は内科・小児科・外科の3科が常勤体制ですが、産婦人科・耳鼻科・眼科・精神科・整形外科はパート診療となっています。</p> <p>○出産や高度な医療は、本土の病院まで行かなければなりません。このため、西ノ島では医療や子育ての支援制度を設けています。</p> <p>☆お問い合わせ先 西ノ島町健康福祉課 tel 08514-6-0104</p> |
| <p>④福祉環境の状況</p> | <p>○西ノ島には、特別養護老人ホームと養護老人ホームがあります。中でも、養護老人ホームは、訪問介護だけでなく、デイサービスや短期入所も揃え、高齢化が進む島内の介護ニーズに幅広く対応できるようにしています。</p> |

| | |
|-----------------------|--|
| ⑤教育環境の状況 | <p>○島には、保育所が2箇所（町営・民間）あり、施設一体型の小・中学校が、昨年度完成しました。高等学校は島前地区に隠岐島前高等学校があり、西ノ島からの通学が可能です。通学のための内航船費用については平成24年度から助成制度で無料になり、さらに島前高等学校から徒歩圏に学習センター（公営塾）も設置されています。また、島後地区にも県立隠岐高等学校と県立隠岐水産学校の2校があります。西ノ島町からの通学が出来ない為、寮生活か下宿生活となります。</p> |
| ⑥上下水道・電気・ガスの状況 | <p>○美田ダムが整備されたことにより、上水道の普及率は100%となっており、離島でも安心して水が使えます。</p> <p>○排水を処理し、公衆衛生と環境の維持を行う為に、下水道の普及率を高めています。平成28年1月時点で普及率は約7割となっています。</p> <p>○ガスはL Pガス（プロパンガス）のみです。都市ガス用の機器は使用できません。</p> <p>○電気は、本土と送電線が繋がっていないので、黒木の火力発電所を利用していました。平成27年10月20日に日本初のリチウムイオン電池とN A S電を使ったハイブリッド蓄電池による、再生エネルギーを活用する発電所と変電所を完成させ、隠岐の島町のメガソーラーと海士町の風力発電を合わせた「隠岐ハイブリッドプロジェクト」という中国電力の認証実験に参加しました。安定した電力供給を目指します。</p> |
| ⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など） | <p>【航路】 フェリー又は高速船</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県七類港よりフェリーで2時間35分～2時間40分。大人・・・2,920円（1日2便） ・鳥取県境港から超高速船で2時間5分（直行便の場合）。大人・・・5,760円（1日2便） <p>※季節によりダイヤの変化、及び時化により休航となる場合もあるので、フェリー会社に問い合わせることをお勧めします。</p> <p>◎隠岐汽船（出発地で電話が異なります）</p> <p>本社 TEL 08512-2-1122</p> <p>七類港側の予約番号 TEL 0852-72-2215</p> <p>境港側の予約番号 TEL 0859-44-4281</p> |
| ⑧島内の交通手段（費用、便数など） | <p>【島内交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島内交通バスあり（乗車料金200円） ・レンタカー有り。ただし台数に限りがあるので要予約 ・タクシー会社があります ・島前3島については、内航船（旅客、旅客+車両）があります。 |

| | |
|-------------------------------|---|
| ⑨買い物場所・物価の状況 | <p>○商店、レストラン、食堂など数十店舗あります。</p> <p>○西ノ島は離島のため、海上輸送等の経費が余分に掛かり、物価は本土と比較して高くなっています。</p> |
| ⑩これまでの移住実績 | <p>平成7年度から定住対策として、シルバーアルカディア事業や漁業就業者確保対策に力を入れています。その結果もあって、平成25年時点で、全人口の約3～4割が移住者となりました。（平成27年度3月 広報にしのみより）</p> |
| ⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況 | <p>○島での暮らしを体験するための施設としてモデルハウス、体験滞在交流施設を整備しています。</p> <p>モデルハウス：短期滞在用の施設です。家具・食器類・電化製品を備えており、島での生活を体験していただけます。</p> <p>☆お問い合わせ先 西ノ島町観光定住課定住係 tel 08514-7-8131</p> |
| ⑫移住にあたっての支援の状況 | <p>○U・Iターン者を対象に就業支援制度あり。</p> <p>○新規漁業就業者支援制度あり。</p> <p>○福祉職員の就職時に就業一時金、移動費用の支給等の助成制度あり。</p> <p>○移住後、1年は保育料を半額免除いたします。</p> |
| ⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報 | <p>○Iターン希望者は、島の暮らしに馴染めるかどうか、事前に島での短期ステイ(1か月程度)を体験してみることをオススメします。また、四季それぞれの島の暮らしを体験してから移住を決めるとなお良いと思います。</p> <p>○西ノ島には15の地区(集落)があります。地区(集落)の一斉清掃や寄り合いなどに積極的に参加し、自分から地域に溶け込む努力をすることが大切です。こちらへ来られたらあいさつを兼ねて区長さんをお訪ね下さい。</p> <p>☆お問い合わせ先 西ノ島町観光定住課 定住係 tel 08514-7-8131</p> |